



これからの JA広島総合病院の役割

— 治療から医療へ —



JA広島総合病院
JA. HIROSHIMA General Hospital

病院長 福田 康彦

昨年の大震災と原発事故は、これからの日本の進路や日本人の心の在り方に大きな影響を与えていると言われています。被災地では一気に医療施設と医療者が減少して、取り残された高齢者の医療・介護は危機的状況にあります。この国の医療のあり方が根本的に問われるきっかけになるかもしれません。

程度と速度の違いはあるにしても、日本各地の「地域医療」も被災地と同じように急増する高齢者の医療・介護・福祉への対応と、医療資源の不足に直面しています。広島県西部に位置するこの地域も北部、島しょ部を中心に高齢化は急速に進み、当院の患者さんの年齢も年々高くなり、リスクの高い手術や救急治療に追われています。当院は県下の総合病院の中では病床数あたりの医師数が最も少なく、特に救急医、麻酔医、産科・小児科医の不足に悩んでいます。看護師は慢性的に不足しているため、病床をすべて活用できない状況が続いています。

当地域に一つしかない急性期総合病院と

して、まずは高度な「医療」と「救急医療」の供給体制の充実に努力して来ました。年間5000件の手術を行い、最新鋭の診断・治療器機を揃え、多くの専門医が高度な医療を行っています。また、地域救命救急センターの設立によってこの地域の重症患者の救急医療はほぼ完璧に対応出来るようになりました。

しかし、この急速な高齢化や平均寿命の伸びは、国民の健康観、医療ニーズに大きな変化をもたらしつつあります。単に病気を治す「治療」はすでに医療の一部に過ぎないものとなり、予防医学や生活の質を良くするための医療、やがて来る死への対応などが大きな分野を占めて来ています。これらすべてを包括する地域全体での取り組みがいわゆる「地域医療」「地域ケア」ということになります。当院も地域にある総合病院として単に「治療」のみではなく、周辺医療機関や行政と今まで以上に連携して「地域医療」への貢献を考えたいと思います。

具体的には、市民の健康や生活を支援する医療技術の導入、ER型救急の導入、患者さんを全身的に診ることができる総合診療科の設立、より高度な緩和医療の実践、独立した総合検診センターの設立、介護・福祉領域への技術支援、IT化による病院から在宅介護までの切れ目のない情報共有システムの構築などを考えています。「地域ケア」システムは国や行政が中心ではなく、地域住民自らが参画することが大切になります。それには住民がこの地域の医療・介護の現状を知ることから始めなければなりません。当院ではオープンホスピタル、ポスター展、市民公開講座などにより市民に情報を発信していますが、一方通行的情報発信の域を出ていません。これからは「開かれた病院」から「地域へ出て行く病院」に進化し、更に一歩地域へ踏み込みたいと思います。「地域医療」は医療の一部ではなく、地域の一部であると思います。皆さまのご理解とご支援をお願い申し上げます。

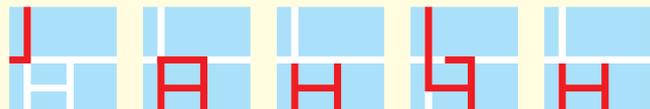
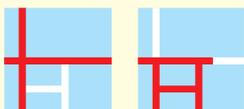


JA広島総合病院ロゴマーク制定

このロゴマークは、世界に誇る厳島神社をシンボルとすることで、地域の人たちと当院が一つになることへの願いを込めています。2色のコンセプトカラーは、

『朱色』:われわれの医療への熱い情熱、『白』:当院が市民に広く開かれていること、を意味しています。

幾何学模様を用いて、十字と鳥居を表現し、また、模様の中にはユニークな形で、病院名「JAHGH」の頭文字(JA. HIROSHIMA General Hospital)が含まれています。



歯科口腔外科 dental surgery

西棟 / 2F

口腔・顎・下顔面領域の病気で、一般診療所で治療困難な疾患に対して、咬合、咀嚼機能の回復を目的として、大小様々な手術を中心とする専門的治療を行っているのが、歯科口腔外科です。従って、一般歯科治療は行っていません。

顎口腔外科領域は医科と歯科の狭間に位置することから、その専門性が要求される空白の一分野と言えます。そのため佐伯地区、大竹市、岩国市など広島県西部地域から山口県東部地域までの一般医療施設、病院などから、多くの患者さんを紹介していただいています。顎顔面外傷や窒息の危険性のある歯が原因の顎、首の化膿など救急を要する例に対しても24時間待機の救急体制をとっています。また、口腔外科学会専門医研修施設に認定されています。

近年、悪性腫瘍患者は年々増加傾向を示しており、外科的切除を中心に放射線療法、抗癌化学療法など放射線治療科、画像診断部との合同治療体制もとっています。

口腔は解剖学的特徴から炎症や腫瘍が急速に波及、増大する例も少なくなく、自分では「大したことがないと思っていたら大変なことになった」ということが多々あります。当科は専門性の特化から、初診受付は紹介のみですので、「おかしいな」と感じたら、まず、かかりつけ医など近医の歯科医院にご相談することをお勧めします。



主任部長
医師 原田 直



医師 安田 雅美

放射線治療科 therapeutic radiology

放射線治療棟
1F

手術をせずに、(抗がん剤と)放射線治療だけでこのがんは治るだろう、といわれてもあまりびっくりされない時代になってきました。放射線をあてて下さい、といきなり当科を受診される方はほぼ皆無です。しかし、当該科でがんと診断され、これはかなりの確率で放射線だけで治るから(前立腺がん・頭頸部がん・子宮がんなど)と、当科を受診される方は年々増加しています。その他、手術後の再発予防や、手術前がんを小さくして手術を行いやすくする、痛み・呼吸困難などの症状をとるなど様々な用途で放射線治療は行われています。

放射線治療による副作用を軽減するため、前立腺がんに対するIMRT(強度変調放射線治療)を平成13年11月に中四国ではじめて当院が開始しました。また、平成22年7月には、早期肺がん・肝臓がんをピンポイントで治療する体幹部定位照射を導入し、現在まで7例施行しました。外来スタッフは、医師:桐生浩司・幸慎太郎(いずれも放射線治療専門医、がん治療認定医)、技師:中村哲之(品

質管理士)・海老谷京子・砂田研二、看護師:濱井輝美、受付:藤岡恵美子、の7名です。治療前・治療中・治療後と気軽に相談しやすい環境を作っています。よろしく願います。



(右から)
技師 海老谷 / 技師 砂田 主任 / 技師 中村 科長 / 看護師 濱井
医師 桐生 主任部長 / 受付 藤岡 / 医師 幸 副部長
看護師 河野 佐代子(がん放射線療法看護認定看護師(病棟))

言語聴覚療法部門の紹介

■言語聴覚士とは…

ことば・聞こえ(言語聴覚障害)、食べること・飲みこむこと(嚥下^{えんげ}障害)の機能回復や発達促進の援助をおこなう専門家です。当院では2名の言語聴覚士が、言葉話すことや飲み込むことが難しくなった方に対して、コミュニケーションと食事の面から豊かな生活が送れるよう支援しております。

■どのようなことをするのか…

○言語訓練

脳血管疾患の後遺症として、言葉を理解する・話すことが難しくなる失語症や、発音がはっきりしなくなる構音障害をもたれる方がおられます。そのような方々に対して、入院直後からコミュニケーションがスムーズにとれるように関わっております。

○嚥下^{えんげ}訓練

飲み込みが障害されると、食事ができないばかりか、食物が誤って気管に入り(誤嚥^{ごえん})、肺炎(誤嚥性肺炎^{ごえんせいはいえん})を起こ

してしまいます。飲み込みの障害は脳血管疾患の方や、加齢・手術・集中治療に伴って起こることがあります。そのような方々に対して、適切な食事の形態や栄養摂取方法を選択し、入院中に誤嚥性肺炎を起こさず、安全に食事摂取ができるよう援助しております。最近では、ICUなど重症患者さんの治療中にも関わらせていただいております。より早期からリハビリテーションを開始しております。

今後も入院患者さんや地域の方々に信頼されるよう努力して参りますので、よろしくお願いいたします。



▲嚥下訓練の様子

院内サークルだより

華道部 flower arrangement

華道部は歴史の長いサークルです。池坊広陽支部の渡辺洋子先生に生け花のお稽古をしていただいております、2年に一度池坊展(華展)にも出展しています。渡辺先生は初めての方にも花材の扱^{たわ}め方やバランスなどを親切丁寧に教えてくださいますし、特にトークがとても楽しい先生です。自由花を主に生けていますが生花も生けています。

また、昨年より新しい企画として今井花店のなおちゃん先生によるプリザーブドフラワー講習会を開催しています。お正月などその季節にあった題材で自分好みのアレンジメントを作成し、プレゼントにしたり自宅に飾ったりしており、日々の癒しになっています。お花は検査室前などに飾っていますので、ぜひご覧ください。



▲プリザーブドフラワー



▲生け花

各科外来診察予定表

平成24年1月4日現在

診療科		曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
呼吸器内科		初診	中増	櫻井		近藤	山岡
		再診	山岡		櫻井・近藤	櫻井・中増	近藤
		午後診療 13:30~15:30					禁煙外来 渡(呼吸器外科)・櫻井
循環器科	初診8:30~11:00	初診	前田	藤井・佐倉	久留島	辻山	政田
		再診	辻山・久留島・佐倉	前田	政田	藤井・前田	藤井・辻山・久留島
腎臓内科		初診		中島	吉田(健)	佐々木(健)	荒川
		再診	荒川	佐々木(健)	荒川	吉田(健)	
		午後診療 13:30~15:30		CAPD外来 荒川・佐々木(健)・吉田(健)		CAPD外来 荒川・佐々木(健)・吉田(健)	
糖尿病代謝 内科	再診8:30~11:30 (予約再診を除く)	初診	石田(和)		日域	秋山	
		再診	日域	石田(和)・日域・秋山	石田(和)・秋山	石田(和)・日域	秋山
		午後診療 13:30~15:30		日域		石田(和)	
消化器内科		初診	小松・藤本(佳)	石田(邦)・菅	徳毛・野中	古土井	瀧川
		再診	徳毛・野中	小松・古土井	石田(邦)・瀧川	小松	石田(邦)・藤本(佳)・菅
神経内科		午後診療 13:30~15:30	山脇				
小児科	8:30~11:00	初再診	中畠・樋口	中畠・古井	岡島・古井	中畠・岡島	中畠・樋口
	14:00~15:00	午後診療	慢性疾患 腎・肝・喘息等	予防接種 心臓・乳児検診 (1才半から第2・第4火曜)		慢性疾患 腎・肝・喘息等	乳児検診 (要予約)
外科	8:30~11:00 (再診は予約制)	初再診	中光・香山・埜越	今村・加納・藤解	中光・大下・中村(浩)	香山・藤解・埜越	今村・佐々木(秀)・山口
乳腺外科	8:30~11:00 (火曜は手術の為10:00まで)	初再診	船越	船越 (手術日)	船越・安井 (手術日)	船越	船越
心臓血管外科	8:30~11:00	初再診	手術日	川本・小林	手術日	手術日	川本・小林
整形外科	8:30~10:00 (原則予約制)	初診	藤本(吉)		山田	高田・橋本 住吉・清水・高澤	
	8:30~11:00 (原則予約制)	再診	高田・橋本 住吉・清水・高澤		藤本(吉)	山田	
脳神経外科	初診8:30~11:00	初再診	黒木	渋谷	黒木	織田	渋谷
	再診8:30~11:30	再診	織田	黒木	渋谷	織田	黒木
呼吸器外科	8:30~11:30 (木曜は手術の為休診)	初再診	渡	渡	渡	手術日	松浦
産婦人科	8:30~10:30	初診	藤本(英)	中西	田中	中前	中西
	8:30~11:00	再診	中前・田中・皆川	藤本(英)・中前・田中	中西・吉川・皆川	中西・藤本(英)・田中	藤本(英)・中前・皆川
	14:00~15:00	午後診療		予約診療		予約診療	
皮膚科	初診8:30~10:00 再診8:30~11:00	初再診	森川・中村(吏)・木矢	森川・中村(吏)・木矢	森川・中村(吏)・木矢	森川・中村(吏)・木矢	森川・中村(吏)・木矢
	15:30~16:00	午後診療				特殊外来	
泌尿器科	8:30~11:00	初再診	丸山・高広	小深田	沖・高広	丸山・沖	小深田
		再診		丸山	小深田	小深田	丸山・高広
眼科	8:30~11:00 (再診は予約制)	初再診	二井・中村(有)	二井・中村(有)	二井・中村(有)	二井・中村(有)	二井・中村(有)
耳鼻咽喉科	8:30~10:00	初診	兼見	水野	兼見	水野	横江
	8:30~11:30	再診	水野・横江	兼見・横江	水野・横江	兼見・横江	兼見・水野
		午後診療	月曜 アレルギー(15:30~16:00) / 第2・4月曜 補聴器(13:00~16:00 予約制) (医師は交替制)				
歯科口腔外科	8:30~11:00	初再診	原田・安田	原田・安田	手術日	原田・安田	原田・安田
	14:00~16:00	午後診療	手術日	外来手術日 (予約制)	手術日	外来手術日 (予約制)	特殊外来 (予約制)
精神科 心療内科		病棟診療のみ					
麻酔科	8:30~11:00 (再診は11:30まで)	初再診	松本	中尾		松本	中尾
		術前診察	中尾	新澤	高田	本多	西藤
画像診断部	8:30~11:00	初再診	藤川・太刀掛	藤川・田村	藤川・田村	藤川・太刀掛	藤川・田村
放射線治療科	初診8:30~11:00	初再診	幸	桐生	幸	桐生	幸
	再診8:30~12:00	再診	桐生	幸	桐生	幸	桐生

※整形外科の初診は手術の都合により変更する場合があります。

妊婦教室等のお知らせ



妊産婦さんご家族が安心して、妊娠・出産・育児にのぞめるように妊婦教室等を行っています。

助産外来 ◆平成24年1月から開設◆

当院でお産をされる妊婦さんを対象に医師・助産師の連携の元、助産師による妊婦健診を行います。助産師とゆっくりおしゃべりして、不安を減らし、妊娠生活を楽しみましょう。

毎週 月・水・金曜日 14:00~16:00

マタニティ・クラス

妊娠・出産・育児について医師・助産師・栄養士・歯科衛生士・妊婦さん同士で話し合える場です。不安を分かち合い、自分に合った解決策を見つけましょう。お友達もできますよ!

前期 第1木曜日 / 中期 第3木曜日 / 後期 第2・4木曜日
13:30~15:30

おっぱい教室

妊娠28週以降の妊婦さんを対象に行っています。母乳育児がスムーズに始められるように、正しい知識を身につけませんか。実際に3kgの赤ちゃん人形で抱っこや授乳の予習ができますよ。

毎月 第3水曜日 13:30~15:30



▲助産外来の様子



▲マタニティ・クラスの様子

第2回 ふれあいポスター展 審査結果



11月14日から「ふれあいポスター展」を開催いたしました。

今年は48作品を展示し、11月23日には「オープンホスピタル」と命名したイベントも開催いたしました。イベントでは、医師・薬剤師による医療相談、AED(心肺蘇生)講習、内視鏡シュミレーター体験、玄気フレーク(JAひろしま米のおかゆ)の試食、バルーンアートに加え、患者さんや地域の方々には気に入ったポスターへの投票を行っていただきました。

多数の方にご参加いただき誠にありがとうございました。



最優秀賞

「あしの痛みシビレの原因を知っていますか? (腰椎椎間板ヘルニア・腰部脊柱管狭窄症について)」
整形外科



優秀賞

「当院における脳神経外科の最新治療」
脳神経外科



優秀賞

「ようこそ検査室ワールドへ Part2~生理検査編~」
臨床研究検査科



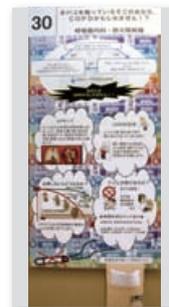
優秀賞

「これならできる?! 体脂肪1kgの減らし方」
栄養科



優秀賞

「東日本大震災-福島での医療救護活動報告-」
JA広島総合病院
医療救護班



優秀賞

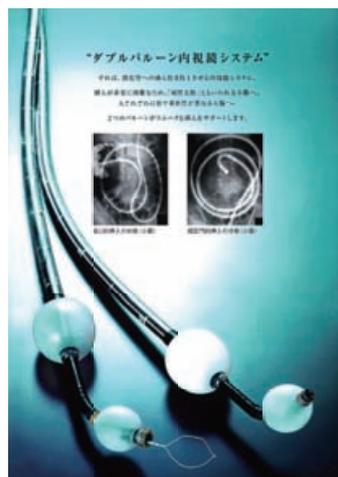
「タバコを吸っているそのあなた、COPDかもしれません!」
呼吸器内科・西8階病棟

新医療器機のご紹介

ダブルバルーン内視鏡システム

小腸は口からも肛門からも距離が遠く非常に細長く複雑にループする構造となっており、内視鏡検査がほとんどできないことから「暗黒の臓器」と言われています。

この度整備いたしましたダブルバルーン内視鏡は小腸専用の内視鏡です。2つのバルーンを膨らませて固定し腸管を整えながら内視鏡を深部へ挿入できるため、小腸の腫瘍や炎症、血管性病変などの小腸疾患の診断が可能となりました。また、観察のみのカプセル内視鏡と違い処置をすることができるため、整備前はできなかった新しい検査、処置ができるようになりました。



超音波内視鏡システム

内視鏡検査ではファイバースコープによる検査が一般的ですが、超音波プローブが付いている超音波内視鏡では、消化管の中から超音波検査をすることができます。身体の内側から超音波検査を行うため、表面には見えない粘膜下の腫瘍の位置と大きさ、浸潤の度合い、悪性の程度、周囲の臓器との位置関係、周囲のリンパ節の状態などを知ることができ、消化器系・呼吸器系疾患の早期の病変診断に非常に有効な器機となっています。

患者さんの声

Q5 外来受診時、待ち時間にすることがなく苦痛である

A 外来受診の際、長時間お待ちいただくことが多く大変心苦しく思っております。病院といたしましては、9月に移動図書として各待合いにワゴンに載せた図書の配置を行い、10月には正面玄関フロア奥にインターネットコーナーを開設いたしました。2月からは採血室前と薬局前にモニターを設置しニュースや天気予報を流しております。今後も待ち時間の苦痛緩和に努めてまいります。

JA広島総合病院基本理念

私たちは人間愛に基づいた医療を実践し地域社会に貢献します。

【基本方針】

1. 地域の医療機関と密接に連携した医療を提供します。
2. 医療の安全性を高め安心できるチーム医療を提供します。
3. 最新の知識と技術を習得し質の高い医療を提供します。
4. 説明と同意に基づき人権を尊重した医療を提供します。

患者さんの権利

1. あなたは、個人的な背景の違いや病気の性質などにかかわらず、必要な医療を受けることができます。
2. あなたは、医療の内容、その危険性および回復の可能性について説明を受け、十分な納得と同意のうえで適切な医療を受けることができます。
3. あなたは、今受けている医療の内容についてご自分の希望を申し出ることができます。
4. あなたの医療上の個人情報は保護されます。
5. あなたに研究途上にある医療をおすすめる場合には、治療の内容や従来の治療方法との違いなどについて、前もって十分な説明をします。

外来診療のご案内

受付時間／8:30～11:00
休診日／土・日・祝日

各診療科で受付時間が異なりますので、必ず「診療科のご案内」または「外来診察予定表」をご覧ください。

